

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H19/7~H28/4	ZSP110系 NCP110系 NCP115系	異形パネル一体ラジオ付車	②D		KK-Y51D [Ⓚ]	注1	6,600円	注2,3
		ワイド2D窓口付車(ラジオレス)	W②D		RD-Y101DK	注4	5,500円	注5,6,7,8,19
			②D		KK-Y45D II [Ⓚ]	注9	3,300円	注8,10,11

- (注1) KK-Y51D[Ⓚ]には2D窓口クラスター、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注2) 純正装備のアクセサリコネクタ(外部入力端子)の使用は出来なくなります。
- (注3) KK-Y51D[Ⓚ]は品薄につき、在庫切れになる場合があります。
- (注4) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注5) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注7) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912II/RW912等)の場合、取付キットKK-Y45D II[Ⓚ](希望小売価格3,300円、税込)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注8) メーカーオプションのDVDボイスナビゲーションシステム付車は除きます(取付可否は未調査で不明です)。
- (注9) KK-Y45D II[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注10) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II[Ⓚ](希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注11) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キットKY-10P[Ⓚ](希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注12) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプタKK-Y201ST[Ⓚ](希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC[Ⓜ](希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912II/RZ912等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注19) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプタ、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS		カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ					ユニットタイプ		サテライト							
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F		TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B											
5ドア	ドアミラー部 (純正TW部)				◇⑨	◇⑨																						
	Fドア	①	×	×	×	◇⑦⑫	×	×																				
	キット 使用	②	☒	☒	□⑦		□⑦																					
	インナー バッフル	③	☒	☒	回⑩	回⑩	回⑩																		×	×		
	Rドア	①	×	×	×	◇④⑫	×																					
	キット 使用	②④	☒	☒	□		□																					
	Rシェルフ											◎⑥																

※H19/7~H28/4車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS (スピーカー使用)」の取付けが可能です。

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴寸法が変則のスピーカーです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 ③ インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K521 (希望小売価格3,850円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 ④ ブラケットの鉄板への取付けは、上部前方と後方が鉄板の凸斜面に少しかかる取付けになるが取付可能 (なお、インナーバッフルUD-K621/UD-K521はバッフルが鉄板の凸斜面にかなり、鉄板とに隙間があくため使用不可)。
 ⑤ シェルフは段差付きで凹内平面部に入らないため、段差にかかる取付けになります。
 ⑦ 純正トウイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正トウイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはトウイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではトウイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要です。
 ⑧ リアピラー部は全車に標準でカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーの取付けは不可。
 ⑨ TS-C1730S II・F1740S IIに同梱のトウイーターは、スピーカーに付属のトウイーター用ブラケットを使用して、ドアミラー部内側の純正トウイータースペースに取付けが可能です。
 ⑩ 純正トウイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正トウイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはトウイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではトウイーター用配線の4Pコネクター部に接続する延長配線加工が必要です。
 ⑫ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。